

尾道郷心会

— 会員様の笑顔をつくりたい —

KYOSHINKAI
ONOMICHI

No.52



30th ANNIVERSARY
24H LE MANS 1991 WINNER
#55 MAZDA 787B



会員様の笑顔をつくりたい
— 尾道郷心会 —

尾道郷心会URL

尾道郷心会 活動報告

総会中止のお詫びと 書面審議の結果」報告

会員の皆様におかれましては、この度のコロナ禍によって大きな影響を受けておられる方もたくさんいらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げます。

さて毎年7月に開催しております尾道郷心会総会と懇親会ですが、検討の結果コロナ感染防止対策のため昨年引き続き今年も残念ながら中止とさせていただきます。楽しみにしていた皆様には本当に申し訳ございません。

総会の議案につきましては会員様全員に書面審議書をお送りし、ご審議いただきましたところ賛成多数ですべての議案が承認されましたので「報告させていただきます。昨年度はコロナの影響でほとんどの活動が中止となりましたが、コロナが小康状態のおりにはいくつかの参加型イベントを実施し、会員様の商品・サービスを皆で分け合う互助企画なども開催することができました。

2021年度後半もできる限りの活動を計画いたしてはおりますが、コロナ禍の終息もまだまだ見通せない状況が続いております。ご心配をおかけする事もあるかと思いますが、昨年同様今年も尾道郷心会への応援を何卒よろしく願います。

【季節毎のメンテナンス】 愛車を長く乗り続けたいワンポイントアドバイス

エンジンやブレーキの力を路面に伝えるのは4本のタイヤのわずかな接地面積です。暑さでゴムが伸びやすい夏は、正常な空気圧でなければタイヤが凹んで接地面のバランスが崩れて部分的に摩擦する原因にもなります。空気圧が低すぎると走行中の振動でゴムが波打ち、バーストなどの大事故にもつながってしまいます。最近では急な大雨が降りますが、うまく排水できなくなるのも危険ですね。真冬だけ使用する冬タイヤに比べ、装着している期間が長い夏タイヤだからこそ、1か月に1度を目安に空気圧をチェックして、夏のドライブをどうぞご安全に！



アドバイスを下さった人
岡田英希さん
アンフィニ広島東尾道店
サービス担当統括課長

正常な空気圧で
正しく路面に接地することが大切！

高速道路を走る時
表示されている
適正空気圧の1割増しで！

「ショールームでお待ちしております」

アンフィニ広島 東尾道店 サービス担当係長 平田桂子さん(2005年入社)



事務職としての入社でしたが、長年の勤務で培った整備の知識で、お客様のお困りごとを的確に把握し、現場とやり取りをしています。当店の特徴は何と言っても、信頼関係を大切にしたアットホームさなんです。長年お世話になっていらっしゃる年配のお客様の中には、実の娘のように思っ下さる方もいらっしゃるんですよ。「全部任せろわ。金額だけ教えて」と言って頂けるととても嬉しいです。クルマはその方にとって「子どもや家族のような存在」。整備などのご入庫で、愛車が元気になってお客様のもとに戻って行くことが一番の喜びです。

尾道市東尾道19-9
TEL: (0848) 46-3500
営業時間: 9時~18時
定休日: 毎週火曜・第2水曜日



アンフィニ広島
東尾道店様URL

広島マツダ 尾道山波店 受付スタッフ 多田康余さん(2018年入社)



とてもスタイリッシュな外観なので「入りづらいな」と思われるお客様がいらつしゃいますが、お出迎えの第一印象で、ホッと安心して頂けるよう努めています。接客が大好きなので、お客様に近い視点を大切に「かかる時間や金額など...: 自分が

お客様の立場なら、こんな風にエスコートしてほしいな」ということを常に意識して、専門的なお話を営業スタッフやサービスにつなげられるようにしています。入社3年目ですが、お客様の顔を見ただけで「このご用ですね」と言えるよう頑張っておりますので、安心して是非ご来店ください。

尾道市山波町20-1
TEL: (0848) 46-0211
通常営業時間: ショールーム(9時~19時)
サービス受付: 9時~18時 / 定休日: 火曜日



広島マツダ
尾道山波店様URL

会員様ご紹介

寺本吉孝様
株式会社寺本鉄工所
代表取締役社長

MAZDA車のある 尾道風景「向島干汐編」

干汐の朝景と787B

活動報告

総会中止のお詫びと書面審議の結果」報告

季節ごとのメンテナンス

夏のタイヤ空気圧チェック

ディーラー紹介

アンフィニ広島 東尾道店 サービス担当係長
平田桂子さん(2005年入社)
広島マツダ 尾道山波店 受付スタッフ
多田康余さん(2018年入社)



マツダ株式会社
URL



村上アーカイブス
URL

発行: 尾道郷心会 / 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル内
TEL (0848) 22-9369 e-mail: onokyo@mazda.co.jp
撮影・制作: 村上アーカイブス 担当: 麻生祥代 aso@ermjp.com

【尾道郷心会・会員様紹介】

寺本吉孝様

株式会社寺本鉄工所
代表取締役社長

「郷心会会員なので地元企業のマツダさんへの応援の意味を込めて、セカンドカーとしてCX-8を購入しましたが、正直、予想をはるかに上回るクルマで、大満足していますよ」と笑顔を向けて下さった寺本社長。

貨物船のデッキクレーンを支えるデッキクレーンポスト(クレーンの白なご、船に関わる特殊な大型製成品を製造する寺本鉄工所さんの主な取引先は、全国広範囲に渡る造船所です。公共交通機関ではスムーズに行けない場所が多く、ご自身で一月1万キロ運転されることも珍しくないとか。

「元々運転は大好きです。CX-8は燃費も良い、お客様に乗って頂くにも広くてスタイリッシュ、自由自在にどこでも行ける…本当に文句のつけようがありません」

ボディはブラック、インテリアを白にされた理由は、「敢えて、汚れが目立つ色にしたんですよ。そうすればいつもキレイにしておきたいと思うでしょ。」納車後どんなに忙しくても、ご自身で手洗い洗車を続けておられるのも、深い愛着を持っておられる証拠ですね。

寺本社長で三代目とられる寺本鉄工所さん。「世界中の海上輸送には欠かせない製成品を、長年の経験で培った特殊な技術で生み出しています。」海事都市尾道の会社といっても殆んど知られていないんですよ(笑)と、道路側からは想像もできない海に面した工場内の巨大なデッキクレーンポストの製造現場を



ご案内頂きました。まず陸送されてきた素材の鉄板は長者原の工場加工され、その後海辺の福地工場に運ばれた後に完成した巨大な製成品は、何と、海からの輸送船に積み込まれ、海上輸送で全国の造船所に届けられます。輸送船の台船が着岸し、あうんの呼吸で、1本30tのポストが4本1セットで積み出される様子は、海とともに生きてきた尾道ならではの圧巻の光景です。

「切断する、曲げる、くっつける。モノづくりの喜びは、子どもの頃感じたプラモデル作りと繋がっています。どんな職種にも楽なものはないように、鉄工業も大変な仕事ですが、自分の手で創ったモノが、世界の海を航海するクレーンになる…社員は誇りをもつて向き合ってくれています」とご説明下さいました。

寺本鉄工所さんが生み出される重要保安部品としての製成品は、世の中に出た後に、壊れたら「人命に直結するもの」。モノづくりに対する深い覚悟が、寺本社長の言葉の端々に現れていました。

世界規模の環境問題の取り組みに対応するため、近い将来日本が向き合うことになるだろう洋上風力に関する開発もいち早く着手しておられるそうです。

「MAZDAさんの美しいデザインや赤は、ここ数年ですっかり世の中に定着しました。都内の出張時にも当たり前に見かけるようになり、我が事のように嬉しいです。多くの方に訴えかけるCMの作り方など…ここ数年で大きく変わられたマツダさんの姿勢を見て、我々にも若者の心に訴えかけるイメージの転換が出来るかもしれない。同じモノづくりの広島企業として、見習いたいことが山のようにあります」と愛車を眺めながら語って下さいました。(文責・村上アトカ/ス 麻生祥代)



株式会社 寺本鉄工所

尾道市正徳町 29-21 (本社)
TEL (0848) 22-9321 FAX (0848) 22-5147

船舶機装品(荷役滑車)、鍛造品(荷役金物、フック) やクレーンポスト、デリックポストなどの大型製成品を製造する広島県尾道市にある鉄工所です。



株式会社
寺本鉄工所様 URL

大型製成品を船積みするためのクレーン移動の様子

広島が勝った、MAZDAが勝った… 興奮したあの日から30年。

今からちょうど30年前の1991年6月23日。
世界最高峰の耐久レースと言われる「ル・マン24時間レース」で、MAZDA787Bが日本車初の総合優勝という快挙を成し遂げ、今年、その30周年の節目を迎えました。

MAZDA車のある 尾道風景



「向島干汐編」 干潮の朝景と787B



干汐海水浴場
マップ



尾道郷心会
随時更新中

世界・自動車3大レースの一つ、ル・マン24時間レースで、マツダが総合優勝した際に、尾道郷心会会員である写真家・村上宏治が当時現地で撮影取材した様子を描いた記事を掲載しています。是非ご覧ください。